



# やまぐち 広報 なまた

## 12月1日号 2006

No  
880

今号の主な内容

海外研修レポート	2~3
バランスシートと財政計画の公表	4
みんなのスペース	6~7
町のわだい	8~9
農業委員会だより	10

### でっかいサケ 捕ったぞー

11月26日、「織笠川鮭まつり」が織笠川特設会場  
で開かれ、大勢の観光客らでにぎわいました。名物  
のサケのつかみ捕りでは、逃げ回るサケに悪戦苦闘  
する子供たち。全身ずぶぬれになりながらも、大物  
のサケを捕まえては歓声を上げていました。

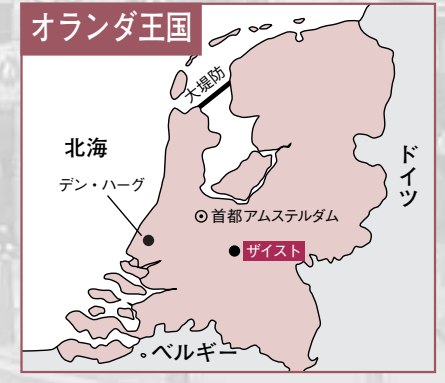
町民9人がザイスト市など訪問

友好の輪をさらに広げる

オランダを訪問する「町海外研修派遣事業」が十一月六日から十四日まで行われました。異国の産業や文化を学び、広い視野を持った人材を育成しようとして、今年一度開催されているもので、今回は沼崎喜一町長を団長に町民九人と町職員二人の総勢十二人で本町を出発しました。八日には在蘭日本大使館を訪問し、キンデルダイク風車保存地区やハーグ市内の国会議事堂、漁港を視察しました。九日にはザイスト市役所を訪

れ、今年一月に就任したヤンセン市長を表敬訪問。これまでの海外研修事業への協力と支援にお礼を述べるとともに、今後とも変わらぬ交流を続けていくことをお願いしてきました。翌十日、一行は毎年ジュニア海外使節団がお世話になっているクリステリック・リセウム・ザイスト（CLZ）校をはじめ、自然環境センターや高齢者生活支援センターなどを訪問。オランダの教育制度や福祉制度などについて学びました。同日からは二泊三日のホームステイ。団員の皆さんはホストファミリーと面会し、不安や期待を胸に各家庭へと行きました。次の日の団員の表情からは楽しいひとときを過ごせたことがうかがわれ、通常の海外旅行では味わうことができない貴重な体験ができたようでした。また、ホームステイ二日目の夜には交歓交流会が行われ、国際交流団体ホフライスやホストファ

ミリーなど三十六人が出席。団員とさらに親睦を深め、友好の輪を大きく広げました。十二日と十三日にはアムステルダム市内を視察。国立博物館や木靴工場、漁港などを見学し、オランダの歴史や文化、産業について理解を深めました。参加した皆さんはオランダの文化や人々の温かさに触れ、国際交流の意義や素晴らしさを感じた研修となったようです。参加した方々から感想が寄せられましたのでご紹介します。



ヤンセン市長を表敬訪問



自然環境センターで環境教育について学習



交歓交流会ではオランダの皆さんと交流を深めました



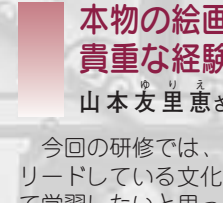
◆主な研修日程

- 11月8日 キンデルダイク風車保存地区視察、在蘭日本大使館訪問、ハーグ市内視察（国会議事堂、マドローダム、ハーグ漁港）
- 11月9日 オルゴール博物館視察、ザイスト市役所表敬訪問、ザイスト市主催の夕食会
- 11月10日 ザイスト市内視察（CLZ校、高齢者生活支援センター、自然環境センター）
- 11月11日 ホストファミリーとザウレン城見学、交歓交流会
- 11月12日 大堤防、アムステルダム市内視察（漁港、アンネ・フランクハウス）
- 11月13日 アムステルダム市内視察（国立博物館、ゴッホ美術館、木靴工場）



日本の教育とまったく  
違い大変参考になった

山本 敬久さん（大沢・46歳）  
CLZ校は2009年に創立100年を迎える伝統校で1,134人が在籍。「質の高い授業」を教育のモットーとし、劇や音楽などの活動も重要視しています。生徒が制服を着ていないことや、単位制で選択授業であることから日本とまったく違った雰囲気、生徒たちは落ち着いて見えました。覚えることより考える力の育成に力を入れているオランダの教育制度の一部を見ることができ、大変参考になった研修でした。



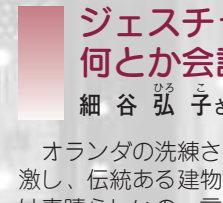
本物の絵画を鑑賞でき  
貴重な経験をしました

山本 友里恵さん（大沢・41歳）  
今回の研修では、オランダが世界をリードしている文化や芸術分野について学習したいと思っていました。国立博物館では、所蔵しているすべてのレンブラント絵画と素描画が鑑賞できました。本物の絵画を自分の目で見て体感することは、生涯の中でそうそうできることではありません。小学生くらいの子供たちが大きな絵画の前に座り、先生らしき方から熱心に説明を受けている姿がとても印象的でした。



ゆったりと暮らす姿に  
自分自身見詰め直した

昆 富子さん（織笠・62歳）  
オランダでは牧場も風車も道路も見渡す限り平らな所にあり、すべてが広々とした感じを受けました。「世界は神が造ったが、オランダはオランダ人が造った」という言葉に、長年水という自然の脅威と闘い低地国オランダを築いてきたオランダ人の粘り強さを表しているような気がしました。今では自然と調和しながらゆったりと暮らす人々の姿に、わたし自身の暮らしを見詰め直す良い機会となりました。



ジェスチャーと絵で  
何とか会話しました

細谷 弘子さん（後楽町・65歳）  
オランダの洗練された美的感覚に感激し、伝統ある建物が整然と並びさまは素晴らしい一言でした。わたしは英語もオランダ語も話せないのに、ホームステイですべてジェスチャーと絵を書いて話をしました。それを理解しようとしてくれたホストファミリーの気遣いにも大変感謝します。今回の体験は、わたしの宝物となりました。この体験を生かして日蘭交流のお手伝いのできたらと思います。



楽しみながらできる  
子育て環境が魅力的

小林 香菜子さん（太浦・23歳）  
オランダでは家族と過ごす時間をとても大切にしていました。例えば、アップルパイを焼くのに、お母さんがリンゴの皮をむき、子供たちが生地を混ぜ合わせ、お父さんが型に生地を貼り付けていくという具合です。子育てに男性が協力的なのも印象的で、楽しみながら伸び伸びと子を育てられる環境も魅力的でした。おおらかで個人を尊重するオランダの方たちの姿勢から学ぶことの多い8日間でした。



自転車利用者が多い  
交通事情にびっくり

佐藤 比呂美さん（八幡町・50歳）  
オランダで最初に目に付いたのは車道、自転車道、歩道のそれぞれに信号があったことです。通勤、通学と自転車を利用する人が多く、わたしたちが歩道と間違えて自転車道を歩いていたときは、巧みなテクニックで脇をすり抜けて走り去って行きました。オランダの皆さんはわたしたちを自然体で受け入れてくださり、どこに行っても温かく歓迎していただきました。とても楽しく充実した海外研修でした。



山田の良さを振り返り  
みんなで語り合いたい

佐々木 睦美さん（長崎・64歳）  
オランダの街並みは建物の高さや色が統一され、街路樹も建物を壊すことなく植えられて、とてもすっきりしていました。ホームステイではホストファミリーの温かさに触れ、とても良い経験となりました。たと言葉は分からなくても、人と人のつながりはいつまでも続くものと思います。この旅で非常に多くのことを学びました。日本の素晴らしさ、山田の良さをみんなで語り合っていきたいと思っています。



オランダの消費税19%  
納得できる環境でした

芳賀 愛子さん（豊根根・59歳）  
町の海外研修に参加して、個人の海外旅行では行くことができない施設などを訪問できたことに感謝しています。特に高齢者生活支援センターの高齢者サイドに立った環境整備と充実した施設内容には感動を覚え、オランダの「消費税19%」には、何となくうなずけるものがありました。これからは町のより一層の発展を願いながら、日蘭交流の活動に協力していきたいと思っています。



## ◆普通会計のバランスシート (平成18年3月31日現在)

資産	負債
<b>369億8,938万円</b> (前年度より6,483万円減)	<b>126億3,470万円</b> (前年度より1億744万円増)
町にどのような資産があるかを表 示。町はこれらの資産(土地、建物、 現金など)を有効に活用することで、 町民の皆さんにさまざまなサービス を提供することができます。	町にどれくらいの負債があるかを 表示。毎年度の経費に加えて、これ らの負債返済のため、町民の皆さん に負担を求めることになります。
1. 有形固定資産 338億5,256万円 (うち土地 53億7,339万円)	1. 固定負債 118億1,737万円
2. 投資費 12億9,477万円	2. 流動負債 8億1,733万円
3. 流動資産 18億4,205万円	
	<b>正味資産</b> <b>243億5,468万円</b> (前年度より1億7,227万円減)
	資産の形成に充てた国・県支出 金、町税などを表示しています。
	1. 国県支出金 95億9,020万円
	2. 一般財源等 147億6,448万円

町では、平成十七年  
度の決算に基づいてバ  
ランスシートを作成し  
ました。  
バランスシートは財  
産の中身や財政状況を  
示した表で、貸借対照表と呼ば  
れています。  
バランスシートの左側は町が  
所有する資産(土地、建物、現  
金など)で、右側は資産形成に  
要した負債(借入金など)と正

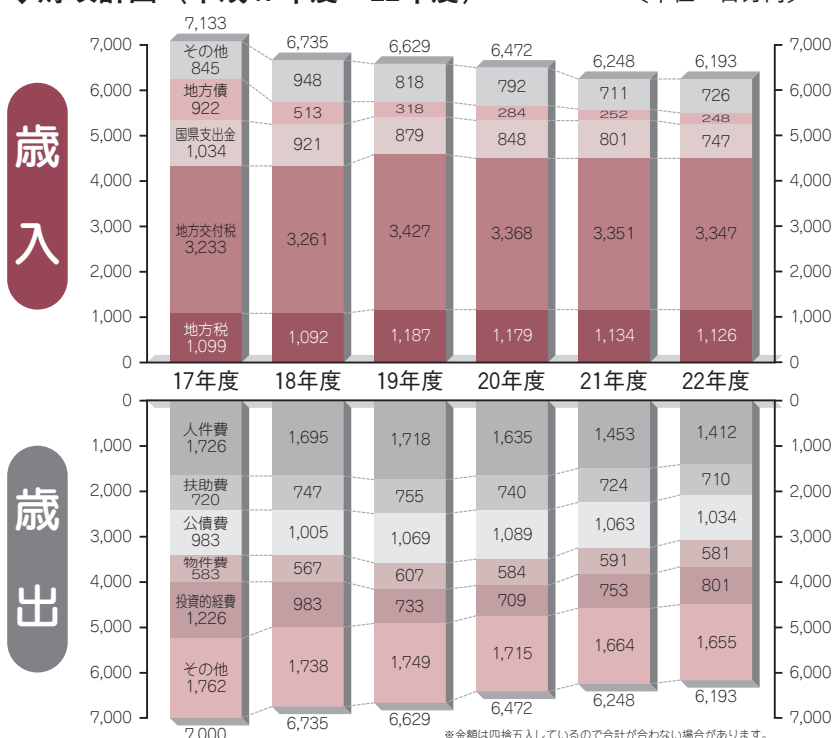
町民一人  
当たり  
**資産は179万円、負債は61万円**

バランスシート(平成17年度)

味資産(資本金など)です。バ  
ランスシートを作ることで、町  
にどのくらい財産があり、どの  
くらい借金を抱えているのか明  
らかになります。また、町が一  
年間に町民の皆さんの資産をど  
れだけつくることができましたの  
か把握することもできます。  
一般会計と土地取得事業特別  
会計を合算した普通会計のバラ  
ンスシートは上表のとおりで、  
資産総額は三百六十九億八千九  
百三十八万円(町民一人当たり  
百七十九万五千六百六十円)、負債  
総額は百二十六億三千四百七十  
万円(同六十一万六千六百十三円)、  
正味資産総額は二百四十三億五  
千四百六十八万円(同百十七万  
八千九百四十七円)になります。  
町の会計は、普通会計のほか  
に六つの特別会計と水道事業会  
計があり、これらをすべて総計  
した「連結バランスシート」も  
作成しています。これによると  
町の資産総額は四百八十七億七  
百九十三万円、負債総額は百八  
十五億九百十五万円、正味資産  
総額は三百一億九千八百七十八  
万円となります。

## ◆財政計画 (平成17年度～22年度)

[単位：百万円]



## 財政計画 2006

町では、中長期的視野に立った財政運  
営を進めるための「財政計画2006」(一  
般会計)を策定しました。

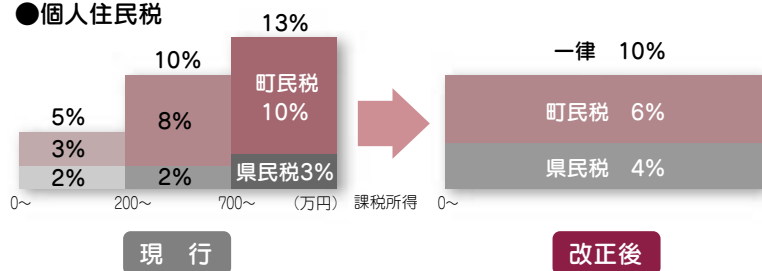
これは、平成17年度決算統計の実績や  
平成18年度普通交付税の決定額を基に昨  
年度策定した「財政計画2005」を見直  
したもので、本年度スタートした第8次  
山田町総合発展計画(平成18年度から22  
年度までの5カ年間)を実現するための  
財政運営の指針となるものです。

これまで財政再建団体(民間という破  
産)への転落を回避するため、行政改革  
に沿って人件費の削減や公共事業の見直  
しを進め、歳出規模を縮減してきました。  
今後も身の丈に合った健全な財政運営に  
努めていきますので、皆さんのご理解と  
ご協力をお願いします。

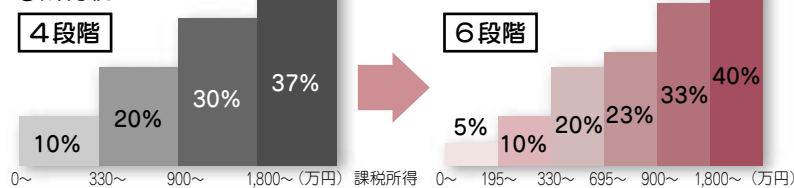
# 税制改正

## ◆改正の主な内容

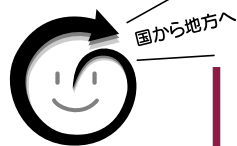
### ●個人住民税



### ●所得税



# 個人住民税が一律10%に 国から地方へ税源移譲



税制改正により、平成十九年度から町民の皆さんが納めている個人住民税などの税率が大きく変わります。

これは、三位一体改革の一環として地方自治体（県や市町村）の自主財源をより多く確保するため、国税の所

得税から地方税の個人住民税へ三兆円規模の税源移譲が行われることによるものです。

これまで個人住民税の所得割は、課税所得に応じた三段階（五％、一〇％、一三％）の累進税率によって決められていましたが、今回の改正で一律一〇％（町民税六％、県民税四％）の比例税率に変わります。

これに伴い、所得税が現行の四段階から六段階となりますが、個人住民税と所得税を合わせた税負担は基本的に変わりません。また、基礎控除や扶養控除などで個人住民税と所得税での控除額に差が出る場合には、この差額を調整控除として個人住民税所得割額から減額し、両税を合わせた税負担が変わらないように調整されます。

所得税は平成十九年一月分から、個人住民税が同年六月分から適用されます。

### ◆問い合わせ

役場税務会計課 町民税担当（☎82-3111 内線111）へどうぞ。

## 10月に県地方税特別滞納整理機構を設立

### 悪質な滞納者へ対策を強化

県では「岩手県地方税特別滞納整理機構」を10月1日に設置し、悪質な滞納に対して差し押さえや公売などを行いました。同機構には県内23市町村が参加し、本町も加入しています。

平成19年度には岩手県全体で263億円が税源移譲されるといわれていますが、税源が増えても納税の滞納が増えては、行財政の運営に大きな影響が生じてしまいます。

今後は本町における滞納事案の一部を同機構に移管するなど、税収確保対策を進めていきます。

◆問い合わせ 役場税務会計課 納担当（☎82-3111内線140）へ。

## 農業所得簡易計算が廃止に

### 再来年の申告に向け準備を

平成十九年分の所得税確定申告並びに平成二十年度の町県民税申告から農業所得簡易計算が廃止されます。これまで比較的小規模な農家のうち、収支計算が困難な方については申告の目安として農業所得簡易計算を適用して申告を行っていました。

平成十九年の確定申告からは、ほかの事業所得と同様に実際の収入金額から必要経費を差し引いて所得金額を計算する「収支計算」により、農業所得を計算しなければなりません。

また、今回の農業所得簡易計算の廃止に伴い、家事消費などの計算の目安としていた「保有米の六十キログラム当たりの単価」と「自家用畑の十坪当たりの収入金額」も廃止されます。

### こまめに書類整理と記帳を

収支計算を行うためには、収入金額や必要経費に係る請求書、領収書などの書類の保存と日々の取引を帳簿に記録することが必要です。こまめに領収書などの書類整理と記帳を行い、再来年の所得税・住民税の申告からスムーズに収支計算ができるよう心掛けましょう。

◆問い合わせ 宮古税務署個人課税部門（☎62-1923）または役場税務会計課町民税担当（☎82-3111内線111）へどうぞ。

## 統計グラフコンクール 西川さんが全国入賞に輝く



第54回統計グラフ全国コンクールの第1部(小学1・2年生)で、山田南小2年の西川理子さんの作品「は だいじょうぶ」が佳作に入選しました。作品は山田南小の全学年の児童を対象に虫歯の有無や一日の歯みがきの回数などを調査し、グラフに分かりやすくまとめたものです。西川さんは「みんながちゃんと歯を磨いているかどうか調べてみようと思って作りました。入賞できてとてもうれしいです」と喜びを語ってくれました。なお、この作品は第50回県統計グラフコンクールで特選に輝いています。

### 県コンクールでも多数入賞

このほか、第50回県統計グラフコンクールで本町の皆さんが上位入賞に輝いています。

- ◆入選 第1部(小学1・2年生)▷鈴木美優(山田南小2年) 第3部(小学5・6年生)▷吉田光野(大沢小5年)
- ◆審査員特別賞 第1部▷梶山拓郎(山田南小2年) 第2部(小学3・4年生)▷早野朋美、浜登美海(山田南小3年)
- ◆学校奨励賞▷豊間根小学校▷山田南小学校
- ◆第50回開催記念賞▷山田南小学校(敬称略)

## 中学生の「税についての作文」

### 佐々木くんが東北地区会長賞



全国納税貯蓄組合連合会が募集した中学生の「税についての作文」で、豊間根中3年の佐々木信吾君が東北地区納税貯蓄組合連合会長賞に輝きました。佐々木君の作文のテーマは「税の未来と僕達のすべきこと」。身近にあった税金の使われ方について中学生の視点で考え、「『笑顔を生み出す源』である税金をしっかりと納めていきたい」と結びました。佐々木君は「今後機会があれば、作文などを通じてさらに税金について考えていきたい」と話していました。上位に入賞した皆さんは次のとおりです。

- ◆東北地区納税貯蓄組合連合会長賞▷佐々木信吾(豊間根中3年)
- ◆岩手県納税貯蓄組合連合会長賞▷田向彩乃(豊間根中3年)▷西館知央(山田中2年)
- ◆宮古・下閉伊地区納税貯蓄組合連合会長賞▷貫洞翔太(山田中3年)▷村木詩音(山田中3年)▷伊藤美保子(山田中2年)
- ◆宮古税務署長賞▷内館豊(豊間根中3年)(敬称略)

## イラスト



- ひこうき(8)
- みかん(9)
- 小野はるな(8)
- 北斗の拳(14)
- orange(12)
- 山びい大好き(仔☆)(7)
- 蛇骨(14)
- えびちゃん(12)
- 大釋瑞貴(11)
- 福浦真奈(8)
- 高橋直也(9)
- きりりん(7)
- チェリー(9)
- 型無そういち(?)
- ガチャピン(9)
- ちやお大すき(子)(9)
- 福士りょうすけ(4)
- 宇津宮楓子(8)
- 福士結衣(9)
- クッキー(?)
- YAMAHAKA TANK(16)

# みんなのスペース



かわや みう ちゃん  
(山田幼稚園・5歳)

### わたしのゆめ

大きくなったら看護師さんになって、ママが働いている病院で一緒に仕事をしたいな。

### 古里への便り⑯



ふる里山田同郷の会幹事  
東京都墨田区  
黒澤多美さん(71歳)  
〔織笠出身・旧姓中山〕

古里の皆さまこんにちは。行政広報紙「広報やまだ」にお便りできますことを大変うれしく思っております。私は昭和二十九年に家族やご近所の方々に見送られ織笠駅を後に致しました。ファッションの勉強をしようとして東京の服飾関係の学校に入学し、いつかはフランスまでもと夢を抱いて、もう五十二年になります。残念ながら結婚を機にデザ

インでのフランスへの夢は破れてしまいましたが、いつか旅行にいきたいものだと思っております。現在は住んで四十年になる墨田区で、区の委嘱により町を活性化させるための会議に参加したり、老人会での健康予防活動や友愛活動、趣味の大正琴による老人ホーム慰問などの活動をしたり、微力ながら一生懸命努めさせていたいただいているところです。昨年十月二十三日の山田町合併五十周年記念式典には、ふる里山田同郷の会会長をはじめ幹事数名で出席させていただきました。

した。合併のときのページを知っているものとして、感動してまいりました。江東区民まつりの山田町物産展には、毎年必ず出向いて、ワカメ、ウニ、塩辛、マツモ、サンマなどを買い求め、古里の味を懐かしんでおります。風光明媚な自然美しい山々、大島小島のあるきれいな海、サケの上る川、水平線より昇る太陽などは、目に焼きついて忘れることができません。良い自然環境を残すため、山田町民の方々のご努力を期待しております。寒さに向かう時期になります。皆さまのご健康と町のさらなる発展をお祈り申し上げます。

### 投書

どんなことでも結構です。どしどしお寄せください。

### 芸術の奥深さを堪能

町民芸術祭が十一月三日と四日、中央公民館を主会場に行われ、芸術の無限の奥深さを堪能した。今年の芸術祭の朗報は何といっても大沢の大町功さん(三)の作品(真柏の盆栽)。日本盆栽作風展で内閣総理大臣賞を受賞したことに町民として我が事のように誇らしく感じた。受賞作品はまだ展示されていない

### 秋の有意義な一日に

十月二十二日、船越公園において産直市が開かれ、各地区より丹精込めてつくられた野菜が

### 心むアリランの歌

風呂に入りながら何を考えるともなく、遠い日に心を通わせ

た。当時、家庭風呂のある家は数えるくらいしかなかったが、幸い近くに銭湯があり、大変助かった。子供から大人まで顔見知り、気兼ねなく背中を流し合い、人情があふれていた。家の筋向いにはパチンコ屋があり、銭湯の行き帰りに母と聞いたちまたに流れる韓国民謡「アリラン」の歌。時は過ぎても心とませてもらえる応援歌でもある。

- ◆孫からのりんご届きて仏壇に冬の到来祖父に告げたし
- ◆大町テイ子(大沢・?歳)
- ◆大沢の海よ光れと波が舞う
- ◆小さな力汗にまみれて
- ◆大川ヒメ子(大沢・?歳)
- ◆眠られず
- ◆かえると共に夜明けまで
- ◆おなかのせて点字本読む
- ◆菊地孝進(船越・84歳)
- ◆俺が町今度は支所を無くす腹
- ◆佐藤兼男(荒川・?歳)
- ◆冷風に舞い
- ◆散りゆく枯葉辛夷かな
- ◆またくる春に白き花よと
- ◆福士順子(八幡町・68歳)
- ◆晩秋に狂い咲く一輪の
- ◆つづじの花の薄赤の美しさ
- ◆山崎泰司(船越・60歳)



今月の題字  
ゆう すけ  
中村優佑君  
(轟木小6年)

# 町のわたい

## 境田地区 白土定さんが100歳に 家族らと長寿を喜び合う

境田地区の白土定さん(明治39年生まれ)が11月20日で満100歳の誕生日を迎えました。同日、沼崎喜一町長が入院先の近藤医院(川向町)を訪問し、長寿を祝福。「100歳おめでとうございます。白土さん、早く良くなってくださいね」とあいさつし、長寿祝い金を手渡しました。体調を崩し同病院に入院している白土さんですが、現在では自分で食事ができるまでに回復しています。白土さんは家族とともに長寿を喜び合っていました。



明治29年の三陸大津波の様子を表現



大正時代の大沢の浜の様子を演じる児童

## 船越トンネルで防災訓練 本番さながらの救出作業

11月14日、三陸国道事務所などで構成する三陸沿岸地域道路等防災対策連絡協議会では、三陸縦貫自動車道山田道路の船越トンネルで防災訓練を実施しました。同訓練は国道45号沿線の市町村で毎年行われているもので、関係者200人が参加。トンネル内で普通乗用車2台が正面衝突し、後続車両が追突したという想定での訓練となりました。山田消防署による事故車両から負傷者を救出する訓練では、本番さながらの緊迫した雰囲気の中で救出作業が行われていました。



## 「ふるさとCM大賞」審査会 本町の魅力を30秒で表現

11月26日、岩手朝日テレビ主催の「ふるさとCM大賞」の審査会が盛岡市で開催されました。同CM大賞は、県内市町村が地元をPRする30秒のテレビCMで古里自慢を競い合うもので、5回目となる今年は29市町村が参加。本町からは県立山田高校が制作した「My City やまだ」を出展しました。作品はオランダ島にやってきたオランダ人が町民と一緒に本町のイベントを紹介するものです。結果、惜しくも入賞はできませんでしたが、参加賞として年間20回本町のCMが放送されます。なお、審査会の模様は12月30日正午から同局で放送されます。

## 顕彰する会で第1回記念行事 児童たちの熱演に拍手喝采

11月3日、鈴木善幸元内閣総理大臣を顕彰する会(会長・沼崎喜一山田町長)の記念行事が開かれました。これは、同会の1回目の顕彰事業として大沢小学校創立130周年記念学習発表会と合わせて開催されたもので、会場となった町中央公民館は町民や関係者などで満席となりました。記念式典では鈴木俊一衆議院議員が「父を顕彰する会が設立され、このような活動が行われていることは、父にとってこの上ない幸せだと思います。文化の薫り高い郷里を私も誇りに思い、劇を拝見させていただきます」とあいさつ。鈴木善幸元総理を偲ぶビデオの上映に続き、大沢小学校の全校表現劇「海よ光れ」が上演されました。同劇は祖父と孫の会話を通して、海に生きた人々の暮らしを紹介しながら海を守り育てることを訴える内容で、これまで19年にわたり24回上演されてきました。児童らの「俺たちの海 生き返れ 海よ光れ」と熱演する姿に、会場からは惜しみない拍手が送られていました。

## 県新人大会で山田中が活躍 柔道と剣道で上位入賞

県中学校新人大会で、山田中学校の柔道部と剣道部が上位に入賞する活躍を見せました。柔道競技は11月18日に八幡平市で行われ、女子団体の部の決勝で山田中は第一中学校(陸前高田市)と対戦。内容勝ちで接戦を制し、2連覇を達成しました。また、男子団体の部でも準優勝、女子個人の部でも上林知瑛子さんと柏谷麻実さんが準優勝に輝きました。剣道競技は11月18日と19日に盛岡市で開催され、女子団体の部で山田中が準優勝を飾っています。  
【出場選手】 柔道女子…柏谷麻実、上林知瑛子、福士実紀(以上2年)、柏谷菜那(1年)、田畑有望(同) 同男子…五十嵐悠真、佐々木良輔、清水学、沼崎央、中村裕真、小林太(以上2年)、中村洸(1年) 剣道女子…湊千明、佐々茜、田代真由、川向志歩、黒澤都、田村智恵子(以上1年)



個人、団体ともに活躍した山田中柔道部の皆さん



1年生メンバーで見事準優勝した山田中剣道部の皆さん

# 農業委員会 だより

## 遊休農地の解消に向けて

### さまざまな活動に取り組む

#### 町内全域をパトロール

町農業委員会では九月二十二日、農地パトロールを実施しました。同パトロールは、農地の荒廃や違反転作を防ぎ、優良な農地の確保を目的に定期的に行っているもので、この日は農

業委員十人と事務局職員二人が町内全域を巡回しました。

調査の結果、遊休状態の農地が目立ちましたが、それ以上に地区の方々の努力により水田が耕作され、本来の素晴らしい景観を取り戻している所もありました。これも地区の方々と一緒に遊休農地の解消に取り組んだ成果といえます。

#### 南部そばを試験作付け

八月五日、豊間根地区の遊休農地で豊間根保育園児や豊間根小学校児童ら約五十人がソバの作付けを行いました。遊休農地の解消と食育の一環として町農業委員会が企画したもので、参加者は二十町の遊休農地に南部ソバの種十五きをまきました。

九月一日にはソバの花が見ごろを迎え、花の観察会を開催しました。十一月十五日には収穫したソバを使い、園児や児童たちが農業委員の斎藤みつ子さん(五)と県青年農業士の木村美由紀さん(三)の指導を受けながらそば打ちを体験。最後に出来たてのそばを味わいました。

#### 転作には許可が必要

農地を住宅や資材置き場、駐車場など農地以外に使用する「農地転用」を行う場合には、県知事または農林水産大臣の許可が必要になります。また、農地の売買などを行う場合には、農業委員会または県知事の許可が必要です。違反者に対しては原状回復などの命令や厳しい罰則規定が設けられています。

#### 休耕田の草刈りを実施

九月八日には荒川地区で農業委員、認定農業者ら約五十人が、十五年以上も耕作されていない水田の草刈りを行いました。

雑草が生い茂ると付近の稲や畑に害を及ぼすカメムシなどの害虫が発生することから、町外に転出した不在地主の承諾を得て、ボランティアで六十町の遊休農地の雑草を刈り取りました。また、耕作していない農地を所有している方には文書で草刈りをお願いをしています。

町農業委員会では、今後も遊休農地の解消に向けて各種活動に取り組んでいきますので、皆さんのご協力をお願いします。

#### ◆問い合わせ

町農業委員会事務局 (☎82-3111 内線239) へどうぞ。

#### 町長室から

豊間根地区の遊休農地を利用してソバを栽培する試みが町農業委員会の企画で行われ、豊間根小学校の児童や豊間根保育園の園児の皆さんが種まきや刈り取りの作業に協力しました。先月十五日に収穫されたソバを材料にして手打ちそばを試食する会が開かれ、私も出席しました。児童の皆さんが慣れない手つきでそばを延ばし、細く切る作業がほほ笑ましく、私も誘われるままにそば打ち体験をさせていただきました。昼食のほとんどは麺類という趣好きにとつて、そば打ちはいつかやってみたい憧れでしたが、作業の一部とはいえ体験できたことで満足でした▼これから団塊の世代の大量退職の時代を迎え、各自自治体ではその受け入れ体制の整備に知恵を絞っています。本町の遊休農地の活用により都会の人たちに大自然との触れ合いを体感していただけるような制度も検討しています。

山田町長 沼崎喜一



県青年農業士の木村美由紀さん(左)の指導で、そば打ちに挑戦する豊間根小の児童



まちで出会ったかわいい笑顔

# おしらせ

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス

<http://www.town.yamada.iwate.jp/>

## 広報クイズ 234

三つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- 1 町海外研修派遣事業で一行が訪問した国は？  
 ①イギリス  
 ②フランス  
 ③オランダ
- 2 鈴木善幸元内閣総理大臣を顕彰する会の第1回記念行事で全校表現劇「海よ光れ」を演じた小学校は？  
 ①大沢 ②織笠 ③船越
- 3 今号の「みんなのスペース」に掲載されているイラストの数は何枚？  
 ①20枚 ②21枚 ③22枚
- 4 今号の「1歳になりました」に登場している赤ちゃん11人のうち、男の子は何人？  
 ①5人 ②6人 ③7人

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。

【応募先】 〒028-1392 (住所記載不要) 山田町役場広報クイズ係

【締め切り】 12月15日(当日消印有効)

☆前回の正解は①-A、②-C、③-B、④-Bでした。応募者数43通で全員が正解、抽選の結果次の10人が当せんしました。山田=福浦真奈(8)、五十嵐菜那子(15) 飯岡=佐々木泉(?) 船越=竹田志保(40)、佐々木緑子(?) 田の浜=高橋和也(7)、山崎君子(66) 織笠=阿部真由子(?) 大沢=関菜々子(12) 豊間根=佐々木栄子(?) <敬称略>

## 町の臨時職員を 一般公募します

町では、期限付臨時職員を募集します。選考方法は書類審査と面接です。

- ▷募集職種 一般事務補助
- ▷募集人数 5人
- ▷勤務場所
  - ・企画財政課…1人
  - ・住民生活課…1人
  - ・税務会計課…3人
- ▷応募資格 町内に住所があり、パソコン操作のできる人
- ▷賃金 日額5,400円
- ▷任用期間 来年1月1日～3月31日

※必要がある場合は、最大8カ月まで期間が更新されます。

- ▷申し込み方法 役場住民生活課または支所に備え付けの履歴書に必要事項を記入し、役場総務課に提出してください。
- ▷申込期限 12月11日
- ▷面接日 12月13日
- ▷問い合わせ 役場企画財政課 国土調査担当(内線436)、住民生活課住民記録担当(内線123)、税務会計課町民税担当(内線111) へどうぞ。

## 6日から県芸術祭 巡回美術展を開催

県芸術祭巡回美術展が開催されます。本年度の県芸術祭で入賞した本町の村木千年さん(彫刻部門優秀賞)や佐々木幸子さん(工芸部門部門賞)の作品も展示されます。

- ▷期日 12月6日～7日
- ▷時間 午前9時～午後5時
- ▷場所 町中央公民館小ホール
- ▷問い合わせ 町教育委員会事務局文化担当(内線624) へ。

## 第4回山田町議会定例会

- ▷日時 12月5日(火)開会  
午前10時～
- どなたでも傍聴できます。詳しい日程などについては、町議会事務局(☎82-3114)へお尋ねください。

## 各種相談あります お気軽にご利用を

- ◎夜間エイズ相談・即日検査
  - ▷日時 12月13日(水)  
午後4時～7時
  - ▷場所 宮古地区合同庁舎1階相談室(宮古市五月町1-20)
  - ▷内容 医師や保健師による相談、感染の心配があってから3カ月以上経過している方を対象にした血液検査(無料)
  - ※血液検査は匿名で受けられ、プライバシーは厳守されます。
  - ▷問い合わせ 宮古保健所(☎64-2218) へどうぞ。

◎行政相談  
行政の仕事で納得いかないことなどについてご相談ください。

- ▷日時 12月21日(木)  
午前10時～正午
- ▷場所 町中央コミュニティセンター
- ▷問い合わせ 役場住民生活課 住民相談担当(内線128) へ。

## 国民年金の臨時 納付窓口を開設

- ▷期日 12月16日、17日
- ▷時間 午前10時～午後4時半
- ▷場所 町中央コミュニティセンター2階集会所
- ▷対象 無年金者を除く平成18年4月分以降の保険料未納者
- ▷問い合わせ 宮古社会保険事務所(☎62-1963) へどうぞ。

## ニュースポーツと 伝承あそびの教室

- 町教育委員会では「ニュースポーツと伝承あそびの体験教室」(1回目)を開催します。
- ▷日時 12月25日(月)  
午前9時～正午
- ▷場所 中央公民館小ホール
- ▷内容 シャフルボード、スポーツチャンバラ、お手玉作り、あやとりなど
- ▷対象 小学生30人
- ▷持参する物 針、糸、はさみ、飲み物
- ▷参加料 250円(材料代)
- ▷申込先・問い合わせ 12月18日までに町教育委員会事務局 社会体育担当(☎82-5505)へ。

## 10日に福祉バザー 皆様のご来場を

- ▷日時 12月10日(日)  
午前10時半～正午
- ▷場所 町中央コミュニティセンター2階集会所
- ▷問い合わせ 役場保健福祉課 地域福祉担当(内線133) へ。

## 12月の町長面談日

- ▷日時 12月15日(金)  
午前10時～正午
- ▷場所 役場4階特別応接室
- ※面談希望の人は役場総務課 内線413へご連絡ください。

## 森林整備計画策定に係る地区説明会

町では、森林整備計画の策定に当たり、今後5年間の森林施業(間伐、保育など)や作業路整備などについて、森林所有者の方々から意見をお聞きするため、地区説明会を開催します。

### ◆説明会の日程

期 日	時 間	会 場
12月11日(月)	午後2時～4時	大 浦 漁 村 セ ン タ ー
12日(火)	〃	船 越 公 民 館
13日(水)	〃	織 笠 コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー
14日(木)	午前10時～正午	荒 川 農 業 構 造 改 善 セ ン タ ー
〃	午後2時～4時	豊 間 根 生 活 改 善 セ ン タ ー
15日(金)	午前10時～正午	ふ る さ と セ ン タ ー

◆問い合わせ 役場産業振興課林業担当(内線238) へどうぞ。



# おめでた・おくやみ

10月届け出分 (敬称略)  
**〔出生〕** ( ) は保護者と性別  
 ▷山田 船越幹太 (勝・男)、鈴木翔遥 (貴彦・男)、横田平 (和宏・男)、小成陽久 (敬之・男)  
 ▷大浦 親里宙叶 (留美子・男)  
 ▷織笠 篠澤元萌 (光徳・男)  
 ▷大沢 宮本望叶 (大樹・男)、宮本もあ (大樹・女)  
 ▷豊間根 松下宗世 (満・男)、鈴木太一 (元・男)

**〔結婚した二人〕** ( ) は住所  
 伊山竜一 (大浦)・四戸愛 (大槌町)  
 糠森隆英 (織笠)・阿部麻七美 (大槌町)  
 君澤大樹 (宮古市)・佐野かおり (中央町)  
 藤原正幸 (船越)・堀合美保子 (川向町)  
 瀬川宏昭 (荒川)・佐々木寛枝 (宮古市)  
 東館勝栄 (宮古市)・木村典子 (田の浜)  
 平山直樹 (石峙)・横田明 (宮古市)  
 佐々木慶亮 (織笠)・寺地真樹 (矢巾町)

**〔死亡〕** ( ) は年齢  
 ▷山田 太田玲子 (66)、貫洞次郎 (82)、甲斐谷セチ (91)、佐々木リエ (88)、荒川壽 (70)、荒川節 (66)、沼崎智 (78)  
 ▷船越 山崎漸 (75)、阿部恒男 (83)、大坂アキ (88)  
 ▷田の浜 加賀邦 (77)、永野スメ (97)  
 ▷大浦 阿部和弘 (48)  
 ▷織笠 竹内義雄 (60)、昆源一 (74)、昆野泰 (76)、阿部徳二 (70)  
 ▷大沢 箱石トニ (79)、千代川サメ (91)、阿部アサ (68)  
 ▷豊間根 佐々木正喜 (93)、畑山昭一 (77)、芳賀留藏 (84)  
 ▷荒川 齊藤フミ (83)

## 町民のうごき

(10月1日~31日)

▷出生……10人   ▷転入……32人  
 ▷死亡……29人   ▷転出……34人

---

▷人口…20,490人 (今月減21人)  
 男…9,849人   女…10,641人  
 ▷世帯数……………7,245世帯

**ピンボケ**

◆先日、取材で初めて大沢小の「海よ光れ」を見ました。子供たちの素晴らしい演技に引き込まれ、写真の撮影を忘れてしまいました。危ない危ない。◆遊休農地で栽培したソバの試食会で、児童たちが打ったそばをいただきました。◆そばの太さはまちまちでしたが、味は格別。何杯もお代りしてしまいました。幸



大町比楽莉 (大沢・功・女)   沼崎柊次朗 (大浦・淳也・男)   大町皇羽 (大沢・剛・男)   川口穂波 (山田・徹也・女)



木村倅弥 (豊間根・幸司・男)



佐々木俊太郎 (大浦・浩徳・男)



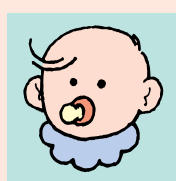
佐々流斗 (織笠・克考・男)

12月生まれ

赤ちゃん紹介

一歳になりました

※敬称略・( )内は地区名、保護者、性別です。



佐々木流星 (船越・育子・女)



佐々木きらら (織笠・奈津美・女)



西館歩希 (船越・秀行・男)



伊藤愛華 (豊間根・直樹・女)

平成18年度みやこ地域パワーアップ活動助成事業

## 「子どもたちを救おう」

～Save Our Children～

山田BBS会では、青少年のいじめ問題や命の大切さについて考える「子どもたちを救おう～Save Our Children～」を開催します。多数のご来場をお待ちしています。

◆日時 12月17日(日) 午後1時半～4時

◆場所 町中央公民館小ホール

◆内容

- パネルディスカッション  
 テーマ：映画「待合室」が語りかける「命」の大切さ  
 コーディネーター：川石 睦さん (山田BBS会会長)  
 パネラー：板倉真琴さん (映画「待合室」監督)  
 仁科 貴さん (映画「待合室」出演俳優)  
 鳥居明夫さん (株シネマとうほく代表取締役)  
 主演幸彦さん (前山田高校校長)
- 意見交換会～聞きたい！中学生・高校生の声～  
 発表者：山田中、豊間根中、山田高の生徒各2人
- 勉強会～83 (ハチさん) 運動とは～  
 講師：齊藤秀喜さん (岩手県BBS連盟副会長)

◆問い合わせ 山田BBS会事務局 (☎090-4313-4206) へ。